

こころの保健室 フェスティバル

🌀 基調講演 🌀

藤臣 柊子

みんな元気に 病んでいる

ふじおみ・しゅうこ

1962年、東京都生まれ。漫画家、エッセイスト。82年、『別冊少女フレンド』（講談社）でデビュー。旅や恋愛、美容、心の病いまで、自身の体験をベースにしたテーマが共感を呼び、幅広い層のファンを抱える。（裏面に詳細）

イラスト 藤臣柊子氏



🌀 こころの保健室って… 🌀

こころの保健室は、心の病気や問題を抱えながらも、その人らしく生きている姿や思いを知っていただくイベントです。ちょっと立ち止まって、心について考える機会にしてみませんか。（裏面に詳細）

🌀 シンポジウム 🌀

みんなつながりたいねん!

藤臣さんはじめ、今年一年こころの保健室で講師をしてくださった人たちによるシンポジウム

🌀 音楽演奏 🌀

ライブでつながるねん!

平野区・鶴見区ゴスペルグループによるライブ

🌀 その他

ロビーにて地域のイベントブースもあるよ!

日時 平成20年12月13日(土)

時間 13:00～16:50
(12:30～開場)

会場 クレオ大阪南
参加無料 定員350名(先着順)



主催 ころの保健室フェスティバル実行委員会
構成団体 NPO 法人オリーブの会 (特定非営利活動法人精神保健福祉を考える市民の会ひらの和っしょい!ひらの)
後援 大阪市 / 平野の町づくりを考える会 / お問い合わせ ころの保健室事務局 06-6792-0092

こころの保健室フェスティバル

こころの保健室って…

みなさん、『心の病気』をご存じですか？

そして心の病気を抱える人達が増えていることを。テレビや雑誌でもうつ病がよく取り上げられ、国や会社レベルでも対策が急がれています。しかし、うつ病に限らず、心の病気は様々です。様々な心の病気や問題を抱えた人達は町で、どのように考え、どのような思いで暮らしているのでしょうか。

「こころの保健室」は、心の病気や問題を抱えながらも、その人らしく生きている姿や思いを知っていただくイベントです。2008年1月より毎月ひとつのテーマを取り上げ、講座を開いてまいりました。

最後となった今回は、「つながる」をテーマに、過去に出演いただいた講師の方たちとともに、「こころ」について考えていきたいと思います。病気や障害に関係なく、共感、共有できることがあるのでは…そんな思いが伝えられたらと思います。

今回は講座の最後に、「音楽でつながる」演奏会もあります。ゴスペルグループによるライブと、ゴスペル体験講座（無料）もあります。講座と一緒に歌いませんか？

ちょっと立ち止まって、みなさんがこころについて考える機会になればと思います。ご参加をお待ちしております。



藤臣 柊子 「みんな元気に病んでいる」

ふじおみ・しゅうこ / 1962年、東京都生まれ。漫画家、エッセイスト。82年、『別冊少女フレンド』（講談社）でデビュー。旅や恋愛、美容、心の病いまで、自身の体験をベースにしたテーマが共感を呼び、幅広い層のファンを抱える。代表作に『人生とはなんだ』シリーズ（祥伝社）、『みんな元気に病んでいる。～心がしんどい普通の人々～』（光文社）、『精神科に行こう！』（大原広軌氏共著 / 文芸春秋）、『だいじょーぶ、のんびりいこう ～心の薬の処方箋～』（光文社）などがある。公式ホームページ「藤臣柊子のあつという間にブログ」<http://www.fujiomi.com/>

講座名および講師（敬称略）

12:30～	受付	ロビーにて受付 物販、展示ブースあり
13:00～	開会挨拶	NPO 法人オリーブの会 代表 (特定非営利活動法人精神保健福祉を考える市民の会ひらの) 森本克子氏
13:20～ 14:10	基調講演	みんな元気に病んでいる 漫画家 エッセイスト 藤臣柊子氏
14:25～ 15:55	シンポジウム	みんなつながりたいねん！ コーディネーター： カウンセリングスペース「リヴ」代表 吉田まどか氏（第11回自死遺族） シンポジスト： peer support musician(仲間を応援するミュージシャン) saahko氏（第2回摂食障害） 地域活動支援センターオリーブ 石谷 健氏（第8回統合失調症） 京都府立高校教員・セクシュアルマイノリティ教職員ネットワーク副代表 土肥いつき氏（第10回性同一性障害） 漫画家 エッセイスト 藤臣柊子氏
16:00～ 16:45	音楽演奏	ライブでつながるねん！ ゴスペルライブ（※体験講座は11:00より開催） 平野区・鶴見区ゴスペルグループ
16:50	閉会	